

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	I T キャリアデザインV		
実務家教員授業	○		
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	講義		
授業時間	30時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	職種研究や企業研究などの講義ならびに適正試験対策等		
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習		
達成目標	業界・職種に応じた校内試験に合格できるようになる		
教科書	オリジナル教材		
特記	I T エンジニア経験者がキャリア形成プランを通じて、業界・職種研究について教える		
授業計画	1	求人紹介（1）	31
	2	面接トレーニング（2）	32
	3	適性試験対策（1）	33
	4	適性試験対策（2）	34
	5	適性試験対策（3）	35
	6	求人紹介（2）	36
	7	面接トレーニング（2）	37
	8	エントリーシート対策（1）	38
	9	エントリーシート対策（2）	39
	10	エントリーシート対策（3）	40
	11	求人紹介（3）	41
	12	面接トレーニング（2）	42
	13	グループディスカッション対策（1）	43
	14	グループディスカッション対策（2）	44
	15	効果測定 面接	45
	16		46
17		47	
18		48	
19		49	
20		50	
21		51	
22		52	
23		53	
24		54	
25		55	
26		56	
27		57	
28		58	
29		59	
30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	I T キャリアデザインVI	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	90時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習	
達成目標	面接時の入退室及び自己PRが出来るようになる	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1 面接試験とは 2 面接試験における質問研究（1） 3 面接試験における質問研究（2） 4 面接試験における質問研究（3） 5 説明会・選考試験とは 6 入退室方法の確認 7 面接カトレーニング（1） 8 面接カトレーニング（2） 9 応募書類の準備 10 履歴書作成（1） 11 履歴書作成（2） 12 履歴書作成（3） 13 仕事・会社選びの基礎知識 14 企業研究シート作成（1） 15 企業研究シート作成（2） 16 企業研究シート作成（3） 17 志望動機作成（1） 18 志望動機作成（2） 19 志望動機作成（3） 20 面接カトレーニング（3） 21 面接カトレーニング（4） 22 面接試験における質問研究（4） 23 面接試験における質問研究（5） 24 面接試験における質問研究（6） 25 面接カトレーニング（5） 26 面接カトレーニング（6） 27 エントリーシート作成（1） 28 エントリーシート作成（2） 29 エントリーシート作成（3） 30 作文演習（1）	31 作文演習（2） 32 インターネットによるアクセス 33 電子メールによるアクセス 34 電話によるアクセス 35 電話応対実践（1） 36 電話応対実践（2） 37 電話応対実践（3） 38 効果測定 電話応対 39 就職活動における自己管理 40 面接トレーニング（7） 41 面接トレーニング（8） 42 就職マニュアルの確認 43 就職システムの利用方法 44 面接トレーニング（9） 45 面接トレーニング（10） 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	一般教養Ⅱ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	30時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	社会人として必要な一般常識の習得、適性試験対策、漢字の習得		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義		
達成目標	各項目での演習問題で合格点を達成する		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	一般常識対策（1）	31
	2	一般常識対策（2）	32
	3	一般常識対策（3）	33
	4	一般常識対策（4）	34
	5	一般常識対策（5）	35
	6	適性試験対策（1）	36
	7	適性試験対策（2）	37
	8	適性試験対策（3）	38
	9	適性試験対策（4）	39
	10	適性試験対策（5）	40
	11	漢字試験対策（1）	41
	12	漢字試験対策（2）	42
	13	漢字試験対策（3）	43
	14	漢字試験対策（4）	44
	15	効果測定 漢字	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	2級商業簿記基礎 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
授業時間	60単位時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	決算等の会計、勘定形式の報告書類の理解、企業取引の会計処理の理解を目的と	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 簿記一巡の手続きと財務諸表（基礎編） 2 現金預金（基礎編） 3 債権・債務（基礎編） 4 棚卸資産（基礎編） 5 有価証券（1）（基礎編） 6 有価証券（2）（基礎編） 7 固定資産（1）（基礎編） 8 固定資産（2）（基礎編） 9 固定資産（3）（基礎編） 10 固定資産（4）（基礎編） 11 債務保証（基礎編） 12 引当金（基礎編） 13 収益と費用（基礎編） 14 為替換算会計（基礎編） 15 株式会社の純資産（基礎編） 16 企業結合（基礎編） 17 確認テスト（第1回） 18 税金（1）（基礎編） 19 税金（2）（基礎編） 20 伝票と帳簿（基礎編） 21 決算（1）（基礎編） 22 決算（2）（基礎編） 23 本支店会計（1）（基礎編） 24 本支店会計（2）（基礎編） 25 連結会計（1）（基礎編） 26 連結会計（2）（基礎編） 27 連結会計（3）（基礎編） 28 連結会計（4）（基礎編） 29 連結会計（5）（基礎編） 30 確認テスト（第2回）	31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	2級工業簿記基礎 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
授業時間	60単位時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算基礎の習得を目的とす	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 工業簿記の基礎（基礎編） 2 個別原価計算における工業簿記の記帳体系（基礎編） 3 材料費会計（基礎編） 4 労務費会計（基礎編） 5 経費会計（基礎編） 6 製造間接費会計（基礎編） 7 製造間接費差異の原因別分析（基礎編） 8 単純個別原価計算（基礎編） 9 工企業の財務諸表（基礎編） 10 確認テスト（第1回） 11 部門別計算（1）（基礎編） 12 部門別計算（2）（基礎編） 13 総合原価計算における工業簿記の記帳体系（基礎編） 14 単純総合原価計算（基礎編） 15 工程別総合原価計算（基礎編） 16 組別総合原価計算（基礎編） 17 等級別総合原価計算（基礎編） 18 減損および仕損（基礎編） 19 標準原価計算（1）（基礎編） 20 標準原価計算（2）（基礎編） 21 標準原価計算（3）（基礎編） 22 CVP分析（1）（基礎編） 23 CVP分析（2）（基礎編） 24 直接原価計算（基礎編） 25 工業簿記総まとめ（1）（基礎編） 26 工業簿記総まとめ（2）（基礎編） 27 工業簿記総まとめ（3）（基礎編） 28 工業簿記総まとめ（4）（基礎編） 29 工業簿記総まとめ（5）（基礎編） 30 確認テスト（第2回）	31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	2級簿記総合 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	会計処理を問題演習を通じて学び、本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商業簿記総まとめ（1）（基礎編） 2 商業簿記総まとめ（2）（基礎編） 3 商業簿記総まとめ（3）（基礎編） 4 商業簿記総まとめ（4）（基礎編） 5 商業簿記総まとめ（5）（基礎編） 6 商業簿記総まとめ（6）（基礎編） 7 商業簿記総まとめ（7）（基礎編） 8 商業簿記総まとめ（8）（基礎編） 9 商業簿記総まとめ（9）（基礎編） 10 商業簿記総まとめ（10）（基礎編） 11 商業簿記総まとめ（11）（基礎編） 12 商業簿記総まとめ（12）（基礎編） 13 工業簿記・原価計算総まとめ（1）（基礎編） 14 工業簿記・原価計算総まとめ（2）（基礎編） 15 工業簿記・原価計算総まとめ（3）（基礎編） 16 工業簿記・原価計算総まとめ（4）（基礎編） 17 工業簿記・原価計算総まとめ（5）（基礎編） 18 工業簿記・原価計算総まとめ（6）（基礎編） 19 総合問題対策（1）（商業簿記と工業簿記_基礎編） 20 総合問題対策（2）（商業簿記と工業簿記_基礎編） 21 総合問題対策（3）（商業簿記と工業簿記_基礎編） 22 総合問題対策（4）（商業簿記と工業簿記_基礎編） 23 総合問題対策（5）（商業簿記と工業簿記_基礎編） 24 総合問題対策（6）（商業簿記と工業簿記_基礎編） 25 総合問題対策（7）（商業簿記と工業簿記_基礎編） 26 総合問題対策（8）（商業簿記と工業簿記_基礎編） 27 総合問題対策（9）（商業簿記と工業簿記_基礎編） 28 総合問題演習（1）（テスト形式_基礎編） 29 総合問題演習（1）（テスト形式_基礎編） 30 総合問題演習（1）（テスト形式_基礎編）	31 総合問題演習（2）（テスト形式_基礎編） 32 総合問題演習（2）（テスト形式_基礎編） 33 総合問題演習（2）（テスト形式_基礎編） 34 総合問題演習（3）（テスト形式_基礎編） 35 総合問題演習（3）（テスト形式_基礎編） 36 総合問題演習（3）（テスト形式_基礎編） 37 総合問題演習（4）（テスト形式_基礎編） 38 総合問題演習（4）（テスト形式_基礎編） 39 総合問題演習（4）（テスト形式_基礎編） 40 総合問題演習（5）（テスト形式_基礎編） 41 総合問題演習（5）（テスト形式_基礎編） 42 総合問題演習（6）（テスト形式_基礎編） 43 総合問題演習（6）（テスト形式_基礎編） 44 総合問題演習（7）（テスト形式_基礎編） 45 総合問題演習（7）（テスト形式_基礎編） 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	3級商業簿記基礎	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原則、簿記の基本原則を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 簿記の目的 2 簿記一巡 3 株式会社の資本（1）（意義、資本、発行） 4 株式会社の資本（2）（剰余金の配当） 5 商品売買（1）（商品売買、3分法、売掛金・買掛金） 6 商品売買（2）（返品、分記法） 7 商品売買③（仕入諸掛・販売諸掛、前受金・前払金、受取商品券） 8 決算（1）（決算） 9 決算（2）（決算整理） 10 決算（3）（繰越商品および仕入の決算整理） 11 決算（4）（決算整理後残高試算表） 12 決算（5）（精算表） 13 現金および預金（1）（現金、普通預金、当座預金） 14 現金および預金（2）（複数口座の管理、当座借越） 15 手形および電子記録債権・債務 16 受取手形および売掛金の決算整理 17 有形固定資産 18 現金過不足および現金、貯蔵品の決算整理 19 その他の債権および債務（1）（債権・債務、未収入金・未払金） 20 その他の債権および債務（2）（クレジット売掛金、手形貸付金・借入金） 21 その他の債権および債務（3）（仮払金・仮受金、差入保証金） 22 その他の勘定および訂正仕訳 23 その他の収益および費用 24 費用および収益の決算整理 25 税金 26 消費税および法人税等の決算整理 27 訂正仕訳 28 財務諸表の作成（1）（損益計算書①） 29 財務諸表の作成（2）（損益計算書②） 30 財務諸表の作成（3）（貸借対照表①）	31 財務諸表の作成（4）（貸借対照表②） 32 主要簿と補助簿 33 現金出納帳および当座預金出納帳 34 小口現金出納帳 35 仕入帳と売上帳 36 売掛金元帳と買掛金元帳 37 商品有高帳 38 手形記入帳 39 固定資産台帳 40 試算表の作成 41 伝票会計（1） 42 伝票会計（2） 43 確認テスト（第1回） 44 確認テスト（第2回） 45 確認テスト（第3回） 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	3級簿記総合	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	演習	
授業時間	120単位時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商業簿記総まとめ（1）（基礎編） 2 商業簿記総まとめ（2）（基礎編） 3 商業簿記総まとめ（3）（基礎編） 4 商業簿記総まとめ（4）（基礎編） 5 商業簿記総まとめ（5）（基礎編） 6 商業簿記総まとめ（6）（基礎編） 7 商業簿記総まとめ（7）（基礎編） 8 商業簿記総まとめ（8）（基礎編） 9 商業簿記総まとめ（9）（基礎編） 10 商業簿記総まとめ（10）（基礎編） 11 商業簿記総まとめ（11）（基礎編） 12 商業簿記総まとめ（12）（基礎編） 13 商業簿記総まとめ（13）（基礎編） 14 商業簿記総まとめ（14）（基礎編） 15 商業簿記総まとめ（15）（基礎編） 16 商業簿記総まとめ（1）（応用編） 17 商業簿記総まとめ（2）（応用編） 18 商業簿記総まとめ（3）（応用編） 19 商業簿記総まとめ（4）（応用編） 20 商業簿記総まとめ（5）（応用編） 21 商業簿記総まとめ（6）（応用編） 22 商業簿記総まとめ（7）（応用編） 23 商業簿記総まとめ（8）（応用編） 24 商業簿記総まとめ（9）（応用編） 25 商業簿記総まとめ（10）（応用編） 26 商業簿記総まとめ（11）（応用編） 27 商業簿記総まとめ（12）（応用編） 28 商業簿記総まとめ（13）（応用編） 29 商業簿記総まとめ（14）（応用編） 30 商業簿記総まとめ（15）（応用編）	31 総合問題対策（1） 32 総合問題対策（2） 33 総合問題対策（3） 34 総合問題対策（4） 35 総合問題対策（5） 36 総合問題対策（6） 37 総合問題対策（7） 38 総合問題対策（8） 39 総合問題対策（9） 40 総合問題対策（10） 41 総合問題対策（11） 42 総合問題対策（12） 43 総合問題対策（13） 44 総合問題対策（14） 45 総合問題対策（15） 46 総合問題演習（1） 47 総合問題演習（2） 48 総合問題演習（3） 49 総合問題演習（4） 50 総合問題演習（5） 51 総合問題演習（6） 52 総合問題演習（7） 53 総合問題演習（8） 54 総合問題演習（9） 55 総合問題演習（10） 56 総合問題演習（11） 57 総合問題演習（12） 58 総合問題演習（13） 59 総合問題演習（14） 60 総合問題演習（15）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	IT基礎知識Ⅲ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	講義		
授業時間	30時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	基本情報技術者 修了試験の対策を行う		
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習		
達成目標	基本情報技術者 修了試験の出題内容を理解する		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	ハードウェア（1）	31
	2	基礎理論	32
	3	ハードウェア（2）	33
	4	ソフトウェア	34
	5	アルゴリズム	35
	6	データベース	36
	7	ネットワーク	37
	8	問題演習	38
	9	セキュリティ	39
	10	システム構成要素	40
	11	マルチメディア	41
	12	システム開発	42
	13	マネジメント	43
	14	ストラテジ	44
	15	問題演習	45
	16		46
17		47	
18		48	
19		49	
20		50	
21		51	
22		52	
23		53	
24		54	
25		55	
26		56	
27		57	
28		58	
29		59	
30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	IT基礎知識IV		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	演習		
授業時間	60時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	基本情報技術者 修了試験の問題演習を行う		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義		
達成目標	基本情報技術者 修了試験で合格点を取得できるようになる		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	項目別問題演習（1）	31
	2	項目別問題演習（2）	32
	3	項目別問題演習（3）	33
	4	項目別問題演習（4）	34
	5	項目別問題演習（5）	35
	6	項目別問題演習（6）	36
	7	項目別問題演習（7）	37
	8	項目別問題演習（8）	38
	9	項目別問題演習（9）	39
	10	項目別問題演習（10）	40
	11	項目別問題演習（11）	41
	12	項目別問題演習（12）	42
	13	総合問題演習（1）	43
	14	総合問題演習（2）	44
	15	総合問題演習（3）	45
	16	総合問題演習（4）	46
	17	総合問題演習（5）	47
	18	総合問題演習（6）	48
	19	総合問題演習（7）	49
	20	総合問題演習（8）	50
	21	総合問題演習（9）	51
	22	総合問題演習（10）	52
	23	総合問題演習（11）	53
	24	総合問題演習（12）	54
	25	直前対策問題演習（1）	55
	26	直前対策問題演習（2）	56
	27	直前対策問題演習（3）	57
	28	直前対策問題演習（4）	58
	29	直前対策問題演習（5）	59
	30	模擬試験	60
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	IT基礎知識V	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択C	
授業方法	講義・演習	
授業時間	120時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	基本情報技術者試験の午後試験対策を行う	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	基本情報技術者試験の午後試験の出題内容を理解する	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1 データ構造（1） 2 データ構造（2） 3 データ構造（3） 4 データ構造問題演習（1） 5 データ構造問題演習（2） 6 データ構造問題演習（3） 7 アルゴリズム（1） 8 アルゴリズム（2） 9 アルゴリズム（3） 10 アルゴリズム問題演習（1） 11 アルゴリズム問題演習（2） 12 アルゴリズム問題演習（3） 13 CASL IIの概要（1） 14 CASL IIの概要（2） 15 CASL IIの概要（3） 16 CASL IIの概要（4） 17 CASL IIの概要（5） 18 CASL IIの概要問題演習（1） 19 CASL IIの概要問題演習（2） 20 CASL IIの概要問題演習（3） 21 CASL IIの概要問題演習（4） 22 CASL IIの概要問題演習（5） 23 CASL IIアルゴリズム（1） 24 CASL IIアルゴリズム（2） 25 CASL IIアルゴリズム（3） 26 CASL IIアルゴリズム（4） 27 CASL IIアルゴリズム（5） 28 CASL IIアルゴリズム問題演習（1） 29 CASL IIアルゴリズム問題演習（2） 30 CASL IIアルゴリズム問題演習（3）	31 CASL IIアルゴリズム問題演習（1） 32 CASL IIアルゴリズム問題演習（2） 33 ハードウェア（1） 34 ハードウェア（2） 35 ハードウェア問題演習（1） 36 ハードウェア問題演習（2） 37 ソフトウェア（1） 38 ソフトウェア（2） 39 ソフトウェア問題演習（1） 40 ソフトウェア問題演習（2） 41 ネットワーク（1） 42 ネットワーク（2） 43 ネットワーク問題演習（1） 44 ネットワーク問題演習（2） 45 データベース（1） 46 データベース（2） 47 データベース（3） 48 データベース問題演習（1） 49 データベース問題演習（2） 50 データベース問題演習（3） 51 情報セキュリティ（1） 52 情報セキュリティ（2） 53 情報セキュリティ（3） 54 情報セキュリティ問題演習（1） 55 情報セキュリティ問題演習（2） 56 情報セキュリティ問題演習（3） 57 ソフトウェア設計（1） 58 ソフトウェア設計（2） 59 ソフトウェア設計問題演習（1） 60 ソフトウェア設計問題演習（2）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	IT基礎知識VI	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択C	
授業方法	演習	
授業時間	120時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	基本情報技術者試験の午後問題演習を行う。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義	
達成目標	基本情報技術者試験で合格点を取得できるようになる	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1 項目別答練（1） 2 項目別答練（1） 3 項目別答練（2） 4 項目別答練（2） 5 項目別答練（3） 6 項目別答練（3） 7 項目別答練（4） 8 項目別答練（4） 9 項目別答練（5） 10 項目別答練（5） 11 項目別答練（6） 12 項目別答練（6） 13 項目別答練（7） 14 項目別答練（7） 15 項目別答練（8） 16 項目別答練（8） 17 項目別答練（9） 18 項目別答練（9） 19 項目別答練（10） 20 項目別答練（10） 21 項目別答練（11） 22 項目別答練（11） 23 日ビ検定対策（1） 24 日ビ検定対策（2） 25 日ビ検定対策（3） 26 日ビ検定対策（4） 27 日ビ検定対策（5） 28 日ビ検定対策（6） 29 日ビ検定対策（7） 30 日ビ検定対策（8）	31 総合答練（1） 32 総合答練（1） 33 総合答練（1） 34 総合答練（2） 35 総合答練（2） 36 総合答練（2） 37 総合答練（3） 38 総合答練（3） 39 総合答練（3） 40 総合答練（4） 41 総合答練（4） 42 総合答練（4） 43 総合答練（5） 44 総合答練（5） 45 総合答練（5） 46 総合答練（6） 47 総合答練（6） 48 総合答練（6） 49 直前答練（1） 50 直前答練（1） 51 直前答練（1） 52 直前答練（2） 53 直前答練（2） 54 直前答練（2） 55 公開模試（1） 56 公開模試（2） 57 公開模試（3） 58 プレ模試（1） 59 プレ模試（2） 60 プレ模試（3）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用情報基礎 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択C	
授業方法	講義・演習	
授業時間	120時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	応用情報技術者試験の午前試験と午後試験の対策を行う	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	応用情報技術者の出題内容を理解する	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1 午前対策応用講義（1） 2 午前対策応用講義（2） 3 午前対策応用講義（3） 4 午前対策応用講義（4） 5 午前対策応用講義（5） 6 午前対策応用講義（6） 7 午前過去問題演習（1） 8 午前過去問題演習（1） 9 午前過去問題演習（1） 10 午前過去問題演習（2） 11 午前過去問題演習（2） 12 午前過去問題演習（2） 13 午前過去問題演習（3） 14 午前過去問題演習（3） 15 午前過去問題演習（3） 16 午前過去問題演習（4） 17 午前過去問題演習（4） 18 午前過去問題演習（4） 19 午前過去問題演習（5） 20 午前過去問題演習（5） 21 午前過去問題演習（5） 22 午前過去問題演習（6） 23 午前過去問題演習（6） 24 午前過去問題演習（6） 25 午前過去問題演習（7） 26 午前過去問題演習（7） 27 午前過去問題演習（7） 28 アルゴリズム（1） 29 アルゴリズム（2） 30 アルゴリズム（3）	31 アルゴリズム（4） 32 アルゴリズム（5） 33 アルゴリズム（6） 34 システムアーキテクチャ（1） 35 システムアーキテクチャ（2） 36 システムアーキテクチャ（3） 37 システムアーキテクチャ（4） 38 ネットワーク（1） 39 ネットワーク（2） 40 ネットワーク（3） 41 ネットワーク（4） 42 ネットワーク（5） 43 ネットワーク（6） 44 データベース（1） 45 データベース（2） 46 データベース（3） 47 データベース（4） 48 データベース（5） 49 データベース（6） 50 情報セキュリティ（1） 51 情報セキュリティ（2） 52 情報セキュリティ（3） 53 情報セキュリティ（4） 54 情報セキュリティ（5） 55 情報セキュリティ（6） 56 情報システム開発（1） 57 情報システム開発（2） 58 情報システム開発（3） 59 情報システム開発（4） 60 まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用情報基礎Ⅱ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択C	
授業方法	演習	
授業時間	120時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	応用情報技術者試験の問題演習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義	
達成目標	応用情報技術者試験で合格点を取得できるようになる	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1 午後項目別答練（1） 2 午後項目別答練（1） 3 午後項目別答練（2） 4 午後項目別答練（2） 5 午後項目別答練（3） 6 午後項目別答練（3） 7 午後項目別答練（4） 8 午後項目別答練（4） 9 午後項目別答練（5） 10 午後項目別答練（5） 11 午後項目別答練（6） 12 午後項目別答練（6） 13 午後項目別答練（7） 14 午後項目別答練（7） 15 午後項目別答練（8） 16 午後項目別答練（8） 17 午後項目別答練（9） 18 午後項目別答練（9） 19 午後項目別答練（10） 20 午後項目別答練（10） 21 午後項目別答練（11） 22 午後項目別答練（11） 23 午後項目別答練（12） 24 午後項目別答練（12） 25 午後項目別答練（13） 26 午後項目別答練（13） 27 午後項目別答練（14） 28 午後項目別答練（14） 29 日ビ検定対策（1） 30 日ビ検定対策（2）	31 日ビ検定対策（3） 32 日ビ検定対策（4） 33 日ビ検定対策（5） 34 総合答練（1） 35 総合答練（1） 36 総合答練（1） 37 総合答練（2） 38 総合答練（2） 39 総合答練（2） 40 総合答練（3） 41 総合答練（3） 42 総合答練（3） 43 総合答練（4） 44 総合答練（4） 45 総合答練（4） 46 総合答練（5） 47 総合答練（5） 48 総合答練（5） 49 総合答練（6） 50 総合答練（6） 51 総合答練（6） 52 総合答練（7） 53 総合答練（7） 54 総合答練（7） 55 総合答練（8） 56 総合答練（8） 57 総合答練（8） 58 公開模試 59 公開模試 60 公開模試
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	C言語	
実務家教員授業	○	
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択C	
授業方法	講義・実習	
授業時間	150時間	
授業コマ数	75コマ	
授業概要	Cの基本文法とプログラムの実装	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	基本的なプログラムをCで実装できる	
教科書	オリジナル教材	
特記	ITエンジニアとして従事していた教員がプログラミング技法を教える	
授業計画	1 プログラムの構成 2 入出力（1） 3 入出力（2） 4 入出力（3） 5 操作実習（1） 6 操作実習（2） 7 演算子（1） 8 演算子（2） 9 分岐（1） 10 分岐（2） 11 分岐（3） 12 分岐（4） 13 操作実習（3） 14 操作実習（4） 15 繰返し（1） 16 繰返し（2） 17 繰返し（3） 18 繰返し（4） 19 操作実習（5） 20 操作実習（6） 21 まとめ 22 効果測定 C（1） 23 配列（1） 24 配列（2） 25 配列（3） 26 配列（4） 27 操作実習 28 操作実習 29 文字列（1） 30 文字列（2）	31 文字列（3） 32 文字列（4） 33 操作実習（7） 34 操作実習（8） 35 構造体（1） 36 構造体（2） 37 構造体（3） 38 構造体（4） 39 操作実習（9） 40 操作実習（10） 41 まとめ 42 効果測定 C（2） 43 ポインタ（1） 44 ポインタ（2） 45 ポインタ（3） 46 操作実習（11） 47 操作実習（12） 48 ファイル（1） 49 ファイル（2） 50 ファイル（3） 51 操作実習（13） 52 操作実習（14） 53 関数（1） 54 関数（2） 55 関数（3） 56 関数（4） 57 操作実習（15） 58 操作実習（16） 59 関数（5） 60 関数（6）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	C言語		
実務家教員授業	○		
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択C		
授業方法	講義・実習		
授業時間	150時間		
授業コマ数	75コマ		
授業概要	Cの基本文法とプログラムの実装		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	基本的なプログラムをCで実装できる		
教科書	オリジナル教材		
特記	ITエンジニアとして従事していた教員がプログラミング技法を教える		
授業計画	61	関数（7）	91
	62	関数（8）	92
	63	操作実習（17）	93
	64	操作実習（18）	94
	65	まとめ	95
	66	効果測定 C（3）	96
	67	総合演習（1）	97
	68	総合演習（2）	98
	69	総合演習（3）	99
	70	総合演習（4）	100
	71	総合演習（5）	101
	72	総合演習（6）	102
	73	総合演習（7）	103
	74	総合演習（8）	104
	75	効果測定 C（4）	105
	76		106
	77		107
	78		108
	79		109
	80		110
81		111	
82		112	
83		113	
84		114	
85		115	
86		116	
87		117	
88		118	
89		119	
90		120	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	JavaScript	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択D	
授業方法	実習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	JavaScript	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	JavaScriptを使用した動的なWebページの作成ができる	
教科書	3ステップでしっかり学ぶJavaScript入門[改訂2版]（技術評論社）	
特記		
授業計画	1 JavaScriptの基礎知識 2 はじめてのプログラム（1） 3 はじめてのプログラム（2） 4 変数と演算について（1） 5 変数と演算について（2） 6 条件分岐（1） 7 条件分岐（2） 8 繰り返し（1） 9 繰り返し（2） 10 ユーザ定義関数の作成 11 オブジェクトの操作（1） 12 オブジェクトの操作（2） 13 オブジェクトの操作（3） 14 配列の基礎 15 配列の操作 16 効果測定 JavaScript(1) 17 Webブラウザのオブジェクト（1） 18 Webブラウザのオブジェクト（2） 19 Webブラウザのオブジェクト（3） 20 デジタル時計の作成 21 イメージを操作する 22 ユーザ定義オブジェクト 23 DOMの操作（1） 24 DOMの操作（2） 25 DOMの操作（3） 26 Ajax（1） 27 Ajax（2） 28 Ajax（3） 29 Ajax（4） 30 効果測定 JavaScript(2)	31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Python	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択D	
授業方法	実習	
授業時間	90時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	Python3の基本文法とプログラムの実装	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習	
達成目標	CUIベースのプログラムをPythonで実装できる	
教科書	新・明解 Python入門（SBクリエイティブ）	
特記		
授業計画	1 Pythonをはじめる 2 画面への表示とキーボードからの入力 3 制御・条件分岐（1） 4 制御・条件分岐（2） 5 制御・条件分岐（3） 6 プログラムの構成要素 7 制御・繰り返し（1） 8 制御・繰り返し（2） 9 制御・繰り返し（3） 10 オブジェクトと型（1） 11 オブジェクトと型（2） 12 文字列の基礎 13 文字列の操作 14 文字列の書式化 15 効果測定 Python（1） 16 リスト（1） 17 リスト（2） 18 リスト（3） 19 リスト（4） 20 タプル 21 辞書 22 集合 23 関数の基礎（1） 24 関数の基礎（2） 25 文書化文字列とアノテーション 26 名前空間とスコープ 27 高階関数とラムダ式 28 モジュール 29 パッケージ 30 効果測定 Python（2）	31 クラス（1） 32 クラス（2） 33 クラス変数とクラスメソッド 34 継承（1） 35 継承（2） 36 例外処理（1） 37 例外処理（2） 38 ファイル処理の基礎（1） 39 ファイル処理の基礎（2） 40 バイナリファイル 41 総合演習（1） 42 総合演習（2） 43 総合演習（3） 44 総合演習（4） 45 効果測定 Python（3） 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	オブジェクト指向分析設計		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択D		
授業方法	実習		
授業時間	60時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	ユースケース駆動設計によるオブジェクト指向分析・設計の実習		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習		
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライフサイクルに対応できる		
教科書	システムの分析と設計 図解とUMLによるアプローチ（大学教育出版）		
特記	ITエンジニア経歴をもつ教員による実習授業		
授業計画	1	各種ツールの準備と・実習	31
	2	システム分析の本質	32
	3	図解技法の応用（例題と演習）	33
	4	演習（1）	34
	5	演習（2）	35
	6	システム分析・設計の手順	36
	7	UMLの基本（1）	37
	8	UMLの基本（2）	38
	9	システム分析の事例演習（1）	39
	10	システム分析の事例演習（1）	40
	11	システム分析の事例演習（1）	41
	12	システム分析の事例演習（2）	42
	13	システム分析の事例演習（2）	43
	14	システム分析の事例演習（2）	44
	15	効果測定 オブジェクト指向分析設計（1）	45
	16	システム分析の事例演習（3）	46
	17	システム分析の事例演習（3）	47
	18	システム分析の事例演習（3）	48
	19	UMLを用いたシステムの設計の基礎	49
	20	システム設計の事例演習（1）	50
	21	システム設計の事例演習（2）	51
	22	システム設計の事例演習（3）	52
	23	総合演習（1）	53
	24	総合演習（2）	54
	25	総合演習（3）	55
	26	総合演習（4）	56
	27	総合演習（5）	57
	28	総合演習（6）	58
	29	総合演習（7）	59
	30	効果測定 オブジェクト指向分析設計（2）	60
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 応用的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	アジャイルソフトウェア開発		
実務家教員授業			
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択D		
授業方法	実習		
授業時間	30時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	アジャイルの概要とアジャイルを適用したユースケース駆動設計		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	アジャイルな開発体制に適応できる		
教科書	アジャイル開発への道案内（近代科学社）		
特記			
授業計画	1	アジャイル開発の現状と課題	31
	2	アジャイル開発の概要	32
	3	アジャイル開発の特徴	33
	4	アジャイル開発プロセス	34
	5	アジャイル開発の効果とリスク	35
	6	上流工程を組み込んだ拡張アジャイル開発	36
	7	アジャイル開発の事例	37
	8	まとめと演習	38
	9	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（1）	39
	10	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（2）	40
	11	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（3）	41
	12	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（4）	42
	13	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（5）	43
	14	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（6）	44
	15	効果測定 アジャイルソフトウェア開発	45
			46
		47	
		48	
		49	
		50	
		51	
		52	
		53	
		54	
		55	
		56	
		57	
		58	
		59	
		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Java	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択D	
授業方法	実習	
授業時間	120時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	Javaの基本文法とオブジェクト指向プログラミング	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習	
達成目標	オブジェクト指向プログラミングをベースとした各種プログラムをJavaで実装できる	
教科書	新・明解Java入門（SBクリエイティブ）、Java8問題集（SCC Books）	
特記		
授業計画	1 はじめてのJava 2 変数を使う 3 制御構文・分岐（1） if文（1） 4 制御構文・分岐（2） if文（2） 5 制御構文・分岐（3） switch文 キーワード・識別子・演算子 6 制御構文・繰り返し（1） do-while文 7 制御構文・繰り返し（2） while文 8 制御構文・繰り返し（3） for文 9 制御構文・繰り返し（4） 10 基本型と演算 11 配列（1） 12 配列（2） 13 配列（3） 14 演習（1） 15 効果測定 Java（1） 16 メソッド（1） 17 メソッド（2） 18 メソッド（3） 19 クラスの基本（1） 20 クラスの基本（2） 21 日付クラスの作成（1） 22 日付クラスの作成（2） 23 クラス変数とクラスメソッド（1） 24 クラス変数とクラスメソッド（2） 25 クラス変数とクラスメソッド（3） 26 パッケージ 27 クラスの派生と多相姓（1） 28 クラスの派生と多相姓（1） 29 クラスの派生と多相姓（1） 30 効果測定 Java（2）	31 抽象クラス（1） 32 抽象クラス（2） 33 インタフェース（1） 34 インタフェース（1） 35 演習（2） 36 文字と文字列（1） 37 文字と文字列（2） 38 例外処理（1） 39 例外処理（2） 40 効果測定 Java（3） 41 総合演習 ようこそJavaの世界へ 42 総合演習 はじめてのJavaプログラム 43 総合演習 基本的なJavaプログラムの構造 44 総合演習 コンピュータで扱うデータ表現 45 総合演習 変数/定数と型 46 総合演習 演算と演算子 47 総合演習 配列の宣言・生成（1） 48 総合演習 配列の宣言・生成（2） 49 総合演習 制御文（1） 50 総合演習 制御文（2） 51 総合演習 クラスとオブジェクト（1） 52 総合演習 クラスとオブジェクト（2） 53 総合演習 クラスの関係を深める（1） 54 総合演習 クラスの関係を深める（2） 55 総合演習 クラスの継承（1） 56 総合演習 クラスの継承（2） 57 総合演習 例外処理（1） 58 総合演習 例外処理（2） 59 まとめ 60 効果測定 Java（4）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 応用的な知識を測定する試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	PHP	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択D	
授業方法	実習	
授業時間	90時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	PHP基本文法とサーバサイドアプリケーションの設計と実装	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習	
達成目標	サーバサイドアプリケーションをPHPで実装できる	
教科書	詳細！PHP7+MySQL入門ノート（ソーテック社）	
特記		
授業計画	1 PHPの概要と準備 2 変数 3 演算子 4 制御構造・分岐文 5 制御構造・繰り返し文 6 関数（1） 7 関数（2） 8 文字列操作（1） 9 文字列操作（2） 10 文字列操作（3） 11 配列（1） 12 配列（2） 13 配列（3） 14 効果測定 PHP（1） 15 オブジェクト指向プログラミング（1） 16 オブジェクト指向プログラミング（2） 17 オブジェクト指向プログラミング（3） 18 オブジェクト指向プログラミング（4） 19 フォーム処理の基本（1） 20 フォーム処理の基本（2） 21 フォーム処理の基本（3） 22 各種フォームの使用（1） 23 各種フォームの使用（2） 24 各種フォームの使用（3） 25 各種フォームの使用（4） 26 セッションとクッキー（1） 27 セッションとクッキー（2） 28 セッションとクッキー（3） 29 効果測定 PHP（2） 30 ファイルの読み込みと書き出し（1）	31 ファイルの読み込みと書き出し（2） 32 ファイルの読み込みと書き出し（3） 33 phpMyAdminを使う（1） 34 phpMyAdminを使う（2） 35 MySQLを操作する（1） 36 MySQLを操作する（2） 37 MySQLを操作する（3） 38 MySQLを操作する（4） 39 総合演習（1） 40 総合演習（2） 41 総合演習（3） 42 総合演習（4） 43 総合演習（5） 44 総合演習（6） 45 効果測定 PHP（3）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	フロントエンドフレームワーク	
実務家教員授業		
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択D	
授業方法	実習	
授業時間	90時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	Vue.jsの基本文法とシングルページアプリケーションの作成	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習	
達成目標	Vue.jsを使用してシングルページアプリケーションの作成ができる	
教科書	動かして学ぶ！Vue.js開発入門（翔泳社）	
特記		
授業計画	1 Vue.jsの概要 2 Vue.jsのインストール方法と実行 3 データを表示する 4 属性を指定する 5 演習（1） 6 ユーザの入力をつなぐ（1） 7 ユーザの入力をつなぐ（2） 8 ユーザの入力をつなぐ（3） 9 ユーザの入力をつなぐ（4） 10 演習（2） 11 ユーザの操作をつなぐ（1） 12 ユーザの操作をつなぐ（2） 13 ユーザの操作をつなぐ（3） 14 演習（3） 15 効果測定 フロントエンドフレームワーク（1） 16 条件と繰り返しを使う（1） 17 条件と繰り返しを使う（2） 18 条件と繰り返しを使う（3） 19 条件と繰り返しを使う（4） 20 演習（4） 21 Google Chartsと連動させる 22 データの変化を監視する（1） 23 データの変化を監視する（2） 24 演習（5） 25 データの変化を監視する（3） 26 データの変化を監視する（4） 27 演習（6） 28 Markdownエディタを作る 29 総合演習 30 効果測定 フロントエンドフレームワーク（2）	31 アニメーションを表示する（1） 32 アニメーションを表示する（2） 33 演習（7） 34 Vue.jsでToDoリストを作る（1） 35 Vue.jsでToDoリストを作る（2） 36 演習（8） 37 部品にまとめる：コンポーネント（1） 38 部品にまとめる：コンポーネント（2） 39 部品にまとめる：コンポーネント（3） 40 部品にまとめる：コンポーネント（4） 41 演習（9） 42 JSONデータを表示させる（1） 43 JSONデータを表示させる（2） 44 JSONデータを表示させる（3） 45 効果測定 フロントエンドフレームワーク（3） 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	サーバサイドフレームワーク			
実務家教員授業				
学部・学科	情報ビジネス学科 1年制（昼間）			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択D			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	PHPサーバサイドフレームワークLaravelを使用したサーバサイドアプリケーションの			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	Laravelを使用してサーバサイドWebアプリケーションの作成ができる			
教科書	PHPフレームワーク Laravel入門（秀和システム）			
特記				
授業計画	1	Laravelを準備する	31	Restfulサービス（4）
	2	ルーティングとコントローラ（1）	32	Restfulサービス（5）
	3	ルーティングとコントローラ（2）	33	効果測定 サーバサイドフレームワーク（2）
	4	ルーティングとコントローラ（3）	34	サーバサイドアプリ構築演習（1）
	5	演習（1）	35	サーバサイドアプリ構築演習（2）
	6	ビューとテンプレート（1）	36	サーバサイドアプリ構築演習（3）
	7	ビューとテンプレート（2）	37	サーバサイドアプリ構築演習（4）
	8	ビューとテンプレート（3）	38	サーバサイドアプリ構築演習（5）
	9	ビューとテンプレート（4）	39	サーバサイドアプリ構築演習（6）
	10	演習（2）	40	サーバサイドアプリ構築演習（7）
	11	リクエスト・レスポンスを補完する（1）	41	サーバサイドアプリ構築演習（8）
	12	リクエスト・レスポンスを補完する（2）	42	サーバサイドアプリ構築演習（9）
	13	リクエスト・レスポンスを補完する（3）	43	サーバサイドアプリ構築演習（10）
	14	リクエスト・レスポンスを補完する（4）	44	サーバサイドアプリ構築演習（11）
	15	リクエスト・レスポンスを補完する（5）	45	効果測定 サーバサイドフレームワーク（3）
	16	効果測定 サーバサイドフレームワーク（1）	46	
	17	データベースの利用（1）	47	
	18	データベースの利用（2）	48	
	19	データベースの利用（3）	49	
	20	データベースの利用（4）	50	
	21	演習（3）	51	
	22	Eloquent ORM（1）	52	
	23	Eloquent ORM（2）	53	
	24	Eloquent ORM（3）	54	
	25	Eloquent ORM（4）	55	
	26	Eloquent ORM（5）	56	
	27	演習（4）	57	
	28	Restfulサービス（1）	58	
	29	Restfulサービス（2）	59	
	30	Restfulサービス（3）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				